第 16 回全日本学生ラケットボール
ダブルストーナメント選手権大会

〈大会要項〉

【 開催日 】　2012 年 10 月 13 日（土）・14 日（日）・15 日（月）

【 会場 】　10 月 13 日（土）・14 日（日）・15 日（月）
桜美林アカデミーヒルズ
〒206－0033　東京都多摩市落合 2－31－1
℡　042－376－8511

【 主催 】　関東学生ラケットボール連盟
関西学生ラケットボール連盟

【 協力 】　桜美林アカデミーヒルズ

【 協賛予定 】有限会社イーフォース・ジャパン
株式会社 PK　ウェスト
IRT-JAPAN

【 後援 】　日本ラケットボール協会

【 参加資格 】関東学生ラケットボール連盟または関西学生ラケットボール連盟に所属する者

【 競技内容 】ダブルスによるトーナメント
11 ポイント・3 ゲームマッチ・2 ゲーム先取
タイムアウトは各ゲームとも１回（各 30 秒）、ゲーム間は 2 分
アップは、初日は 3 分、最終日は 5 分
その他は JARA の競技規則に従って行う。

【 審判 】　勝者ペアは、自分たちがゲームを行なったコートの次の試合の主審を行ない、
敗者ペアは副審を行なう。
但し、ベスト 8 以降は敗者ペアが次の試合の主審を行ない、
勝者ペアが副審を行なう。
第 1 試合の審判は、第 3 試合の者が行う。
ベスト８まで自分のゲームを行ったコートの次試合の主審を勝者が行う。

【 注意事項 】 試合開始時間の１時間前には受付を済ませること。
試合開始時間に遅れると、棄権（DEF）とみなされます。
理由があって遅れる場合は必ず大会役員に連絡すること。
試合の進行をスムーズに行う為にも、ゲーム間をきちんと守り大会役員・選手が協力する。
第１試合の審判である第３試合の選手は第１試合開始予定時刻までに受付を済ませること。
受付がない場合は棄権（DEF）とする。
規定のアイガードの着用を義務づける。やむをえず眼鏡（レンズがプラスチックで、金属フレームでないもの）を着用する場合は、事故に気をつけて安全に使用すること。怪我などした場合自己責任とする。
サーブを行う前に、レシーバーを見て準備ができているかを確認する事は、サーバーの義務である。レシーバーは準備ができていなければ、ラケットを頭上に上げるか、サーバーに対して完全に背を向けていなければならない。この２つの動作のみが許される方法である。（ラケットボール公式ルールブックより）

【 大会役員連絡先 】

大会委員長

北村　遼（学習院大学）

potato.mogumogu.oishi-na@ezweb.ne.jp

大会副委員長

小西　祐人（日本大学）

tasamisinoko@ezweb.ne.jp

【 エントリー方法 】各大学の学連役員の指示に従ってください。

【 エントリー費 】 ①関東学生ラケットボール連盟に所属する方

3000 円

※大学ごとにまとめて振り込みをお願いします。平成 24 年度学連登録がまだの方は、登録費 3000 円も徴収します。

②関西学生ラケットボール連盟に所属する方

3000 円

※大会当日受付にてエントリー費をお支払いください。

【 申し込み先 】　**大会委員長　　北村　遼（学習院大学）**

potato.mogumogu.oishi-na@ezweb.ne.jp

【 申し込み締め切り 】　　9 月 23 日　0 時　厳守

※申し込み後のキャンセルについてですが、いかなる場合も返金はできませんのでご注意ください。